

会員数 37,946 (前月比) + 64

郵送 9,297 (前月比) + 32

手配り 27,535 (前月比) + 193

協同基金到達額 2,502,108,000円(10/31現在)

[前月比 27,717,000増]

協同基金出資者数 18,859名(10/31現在)

いのちを守る助け合い募金額 14,609円(10/1~31)

2019  
12  
No.435

発行 健康友の会 みみはら

本部事務局組織部  
機関紙編集委員会

〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2

Tel.072-244-8061

Fax.072-244-7860

1部 30円

第18回  
地域健康  
まつり

来場者2000人、より多彩に

恒例の骨密度測定や健康チェック、歯科健診のコーナーも好評で、地域の団体、職員、友の会の支部から出店された模擬店とともに、長い行列ができていました。

サメ・エビ・ウニガメなどふれあえる「巡回水族館」や折り紙の実演、HPH委員会による「子ども企画」ミニ運動会の玉入れやパンくじ競争、看護師等の服装での記念撮影など、子どもたちにも喜んでもらいました。

11月10日快晴の下2000人の参加で開催しました。登美丘高校吹奏楽部の演奏で華やかにオープニング。中央舞台は、歌体操サークル、フラダンス、踊り、コラス、バンド演奏で会場は大いに盛り上がりまし



## 健康チェックで、落語で…

# 今年も楽しい秋の一日 「まつり」で笑顔



10月20日、心配していた天気も何とか持ち直し、来場者約200人で無事まりを開催することができます。9時半からの骨密度測定の整理券配布の受付前には、9時過ぎから人の列が。「会員さん限定です！」の一聲に、「だつたら入会するわ」と、早速加入了。

午後から「天の家の電蔵さん」「おかげや豆助さん」の落語で笑った後は、松葉所長率いる診療所職員による「劇団 松葉」の公演。例年は「いよやかの郷バスツアー」で行なっていますが、今年は「まつり」へお引越し。客演として斎藤理事長も参加。「職員さんみんな迫真の演技ですごい」「松葉先生の脚本がええね」「斎藤先生、劇にも出はるんやね」と、大好評でした。

最後に皆さんお待ちかねの大抽選会。景品総額10万円、当選数167本という大盤振る舞いに、参加者は大喜びで、多くの方に景品を持って帰っていました。運営に関わったすべての方々に感謝して、次回の「まつり」につなげたいと思います。ありがとうございました。

第10回  
耳原高石  
友の会まつり

劇団 松葉

聴診器

「みみはらホール」の完成は2016年5月、今日まで3年半。  
200席を設けたホールでは地域に開放された多彩な催しがありました。一昨年12月の「フォルティアノコンサート」は、何しろ200年前の珍しい楽器「オルテピアノ」で、ショパンの夜想曲をこんな身近で鑑賞できました。『前』のホールならではの企画です▼映画の上映会も幾度かありました。『それでも夢はある』はトランプ大統領誕生にビックリしたバクレ監督が銃社会・人種差別・自由とは?平和とは?人権とは?と問い合わせます。ドキュメント映画で「コメディアン松元ヒロの好演もあって面白い」。昨年6月に行われたのは、ノーベル平和賞を受賞した「CAN (核兵器廃絶国際キャンペーン)」の川崎哲氏の講演。詳しくは「同仁会報みみはら」に掲載のとおりですが、ズバリ!「核兵器禁止条約の批准国」は当初8カ国でしたが、3カ月後は19カ国、そして今年10月の新聞報道では33カ国と大きく前進しました。発効に必要な50カ国まで残り17カ国です。安倍首相は「核保有国と非保有国との橋渡し」という言い逃れに終始し、未だ批准していません。唯一の戦争被爆国なのに

(地域健康まつり  
実行委員会)

(友の会事務局)

(八田兄二)